

産業社会と人間（学校設定科目）

指導目標

産業社会における自己の在り方や生き方について考えさせ、体験学習や討論などを通して職業の選択決定に必要な能力・態度、将来の職業生活に必要な態度やコミュニケーション能力を養う。

現実の産業社会やその中での自己の在り方や生き方について認識させ、豊かな社会を築くために積極的に寄与する意欲や態度を育成する。

具体的目標

- 1 将来の職業選択を視野に入れた自己の進路への自覚を深めさせる。
- 2 生徒の個性を生かした主体的な学習を通して、学ぶことの楽しさや成就感を体験させる。
- 3 集団の中での自分の役割を認識し、多様な他者との関わりの中で円滑な人間関係を築かせる。

研修課題

- 1 就職希望者及び進学希望者の双方を視野に入れた進路指導におけるガイダンスの機能の充実。
- 2 実践的・体験的な学習、協働して学ぶことや発表を重視した学習指導と評価の工夫・改善。

科目別留意事項

学年	科目名	指導上の留意事項
1・2	産業社会と人間	産業社会における自己の在り方や生き方を考えさせるために、自分で考える機会を多く設けるとともに、他者との交流を通して自分について改めて認識させる。